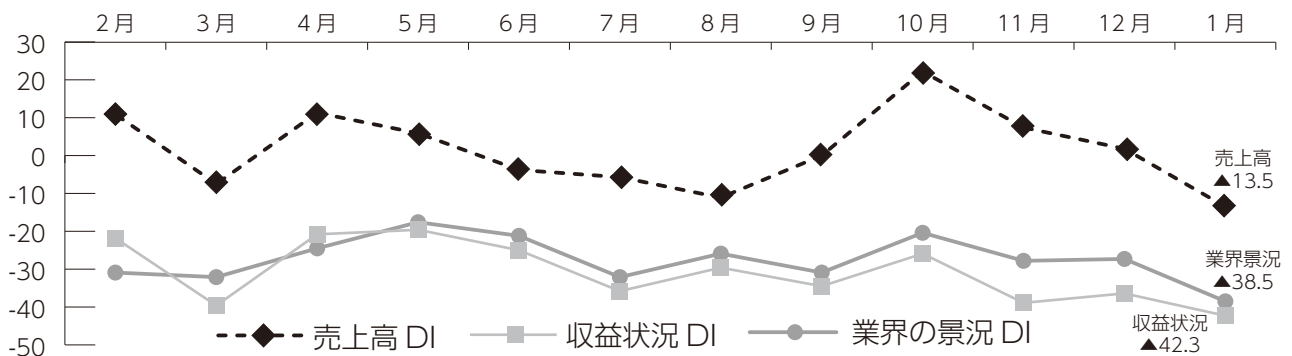


大幅なエネルギー価格上昇が収益を圧迫

概況

コロナによる経済活動の制限はなくなりつつあり、商店街等では年始のイベントで賑わいがみられた。しかし、原材料価格上昇分に見合う転嫁もできない中、エネルギー価格の高騰が追い打ちをかけ、総じて収益状況と景況感は悪化。加えて人手不足や春からの原材料の再値上げも控えており、厳しさは続く見通し。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食料品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製造業	卸売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	小売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☀️	—	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建設業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 春に原材料価格がさらなる上昇の予定で、加えて人件費も上昇しているため、販売価格へ転嫁せざるを得ないと考えている。</p> <p>[菓子] お土産の需要に高まりがみられ、年明けは好調にスタート。</p> <p>[めん類] 値上げの影響による買い控えの動きもあってか荷動きは前年を下回った。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] 需要の落ち込みによる糸余りが原因で原糸価格が低下している。今後さらに需要が落ち込む前触れともみられ、先行きを不安視。</p> <p>[刺繍] コストは上昇しているが加工賃に転嫁できず、売上、収益、景況は悪化した。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 生コンクリートを使用する公共工事減少に伴い、県全域で出荷量が減少。</p> <p>[碎石] 公共工事における群馬県の設計単価が改定され、若干の改善が期待されるも、全体的に公共工事が少ない状況。また、電気代の上昇によるコストアップを懸念。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[貨物自動車関連] 電気代上昇を受け、転嫁の交渉をするも、上昇幅と上昇速度が速く利益を圧迫。</p> <p>[機械金属（高崎市）] 原材料価格の上昇分については平均して7割程度の転嫁にとどまっている様子。また、設備投資を計画する組合員もみられ始めた。</p> <p>[機械金属（富岡市）] 半導体と原材料不足による自動車減産の影響に加え、資材、物流費、光熱費が上昇しており経営は厳しい。</p> <p>[自動車関連] SUBARUは当初計画より15-25%減産の状況で、翌月も継続する見通しであり下請企業への影響は必至。</p> <p>[半導体装置] 半導体は市場在庫過多で需要が落ち込むも、7月から需要が戻る見込み。こうした中、半導体製造設備は昨年からの受注残もあり繁忙感がみられる。</p>
そ の 他	<p>[紙製品] 主原料やエネルギー価格の高騰に加え、年度初めから副資材も値上がるため、転嫁に向けた下準備をしている。</p> <p>[印刷] 電気代が大幅に上昇しており、転嫁をしても利益が上がらず、大きな問題となっている。加えて、用紙代の値上がりも予定されており、先行きを不安視。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[各種商品（前橋市）] コロナの影響による経済活動の制限はなくなっているが、原材料・人件費等のコストアップと人材不足が課題。</p> <p>[再生資源] 鉄屑の国内市況は堅調に推移している。海外市況の堅調維持が国内相場を下支えしていることが要因。</p>
小 売 業	<p>[家電] 全体的に低調に推移している。特にテレビの動きが悪い。</p> <p>[中古車オークション] 出品台数は前年を大きく上回るも、成約率は落ち込んだ。本年10月から、中古車の価格を表示する場合には、消費税に加え自賠責保険料や登録料等の諸費用も車両価格に含めた「支払総額」の表示が義務付けられ、その対応が急務。</p> <p>[生花] コロナの影響で新年会の装花は落ち込むも、「はたちのつどい（成人式）」が再開されたことにより需要の高まりがみられた。一方、花材、資材、光熱費が高騰しており、利益を圧迫している。</p>
商 店 街	<p>[渋川市] 電子地域通貨である「渋Pay」で新たなキャンペーンが始まり、活性化に期待を抱く。ただ、顧客の年齢層が高い店舗では利用率が上がらない状況が窺える。</p> <p>[高崎市] 新年のイベント「だるま市」には多くの来街者が訪れ、賑わいがみられた。大型店の初売りにも行列ができており、コロナ前の状況に戻りつつある。</p>
サービスマ	<p>[四万温泉] 全国旅行支援が再開されるも割引率が下がったこともあってか、予約が落ち込み土曜日でも満室にならない旅館が多くみられた。</p> <p>[草津温泉] 全国旅行支援の利用率は低く、コロナ感染拡大によるキャンセルも目立った。一方、アジア圏が旧正月による長期休暇に入ったことでインバウンド比率が高まった。</p>
建 設 業	<p>[建設] 鳥インフルエンザの発生に伴い、防疫協定に基づき支援活動を実施したが、寒波による除雪対応も重なったことで、重機や人員の確保に困難を極めた。</p> <p>[塗装工事] 経済活動は正常化に向かい営業活動はスムーズに行えるが、物価上昇の影響もあってか成約に結びつき難い状況。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 燃料価格が依然として高値で厳しい状況が続く。運送については空車が出るほどではないが、繁忙感はみられず。また、運賃改定に対する荷主の理解は、一部で進みつつあるも、改定幅はわずかにとどまる。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 大学入学共通テストや雛人形の配送があり、総じて配送量は増加。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。